

## 令和3年度（第1回）半田市特別職報酬等審議会要旨録

開催日時	令和3年11月29日（月）	15時00分～16時00分
開催場所	半田市役所 庁議室	
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 委嘱状交付</li> <li>2. 市長あいさつ</li> <li>3. 委員紹介</li> <li>4. 会長あいさつ</li> <li>5. 諮問</li> <li>6. 配布資料の説明</li> <li>7. 審議</li> <li>8. その他</li> </ol>	
出席委員	（会長）中埜喜夫 （委員）鈴木宏司、森マチ子、鈴木美樹、盛林克浩、田中清、藤井敏夫、 榊原和代（欠席：加藤大将、城平直人） ※敬称略	
事務局	企画部長 山田幸、企画部人事課長 水野一男 人事課主査 関浩孝、人事課書記 藤原薫	
その他出席職員	諮問のための出席者 市長 久世孝宏	
次 第	議事要旨	
【審 議】	（会長） ・特別職報酬等の額について、皆様のご意見をお聞かせ願いたい。 ・例年と違い、今年は市長が交代して新市長になっている。市民感情や市民の市政に対する想いもふまえて、質問やご意見をお願いしたい。	
	（委員） ・人口について外国人の相対的比率が今後高まっていくようだが、市民税や地方交付税などの税収に影響があるか。	
	（事務局） ・外国人も市民税の納税義務があり、利率も日本人と同じ利率であり、地方交付税の算定基礎額にも外国人は算入されるため、税収という点で外国人であっても日本人であっても影響はない。	
	（会長） ・一般企業は売上げや利益が上がれば当然ボーナスも増え、それを原資に月給を上げる。市の場合はそのまま適用できないが、例えば税収の増加や、国の補助	

	<p>金や助成金を確実に確保するなど、市の会計を安定させていれば、行政の手腕として評価することもできる。財政面で半田市はある程度、評価しても良いと考える。</p>
	<p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度はコロナ禍ということで、市長、副市長、教育長、議員も含めて自主的に給与を引下げておられたが、現在の状況はどうか。</li> </ul>
	<p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年7月から令和3年3月分までで減額は終了し、令和3年4月以降は減額していない。</li> </ul>
	<p>(会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市長の給料を上げる、下げる、据え置き、それ以外のことでも今の半田市政に思うところがあれば、御自由に発言いただきたい。</li> </ul>
	<p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新市長になり始まったばかりで、上げるか下げるかを判断するには早いため、据え置きが良い。</li> </ul>
	<p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・据え置きが良い</li> </ul>
	<p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新市長がフェイスブックを細目に情報発信するなど、一生懸命に取り組んでおられ、まだ緊張されていると感じる。給料は据え置きで、この1年をみて評価していくのがよい。</li> </ul>
	<p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナの関係で市民や民間も相当厳しい状況である。ただ、市の職員の皆さんも、コロナ関係の色々な対策でかなり奮闘されているし、その先頭に立つ市長だから大変な状況であるが、ここは据え置きでお願いしたい。</li> </ul>
	<p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新市長は、若くてフレッシュな感じでリーダーシップを発揮しておられる。また、地域振興券も公約どおり配られて決断力もあり、本当に頑張っておられると思う。もっと見合ったところを上げてよいという反面、今の状況は、やはり上げられる状況ではないというのが、市民一般の感覚なので、据え置きがいいと思う。</li> </ul>
	<p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度は、市長自らが給料を削減されているのに給料を上げるという論理矛盾があるので据え置きだった。職員のボーナスが引き下げられ、市長もボーナスが同様の引き下げになるので不公平感はない。結論として、新任早々で評価ができない、ボーナスも引き下げになるということで据え置きが良い。誤解がないように、答申の中にボーナス引き下げについて記載をお願いする。</li> </ul>

	<p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>結論は据え置きで、類似団体や県内での順位が妥当であること、給与勧告の骨子の状況を確認して率直にそう思う。議会で市長に対して多くの意見があり、市でやらなければならないことも山積みの状況を見て、今回は据え置きが妥当だと思う。</li> </ul>
	<p>(会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今回は、皆さん全員一致で市長は据え置きであり、私も他の市町の状況もみて据え置きが妥当だと思う。まずは、我々の結論として市長については据え置きとする。</li> <li>次に、副市長、教育長、議員も含めて、市長が据え置きだから横並びで据え置きとするのか。昨年は、教育長の給料を引き上げるという意見もあったが、知多5市で比較すると低いが、県全体では、同程度の水準であり据え置きであった。また、議員は、市長に準じるということであった。</li> <li>残りの副市長、教育長、議員についての皆さんの御意見をお願いしたい。議員や教育長について切離して議論すべきだということであれば、もう少し時間を割きたいと思う。市長に準じて、全員据え置きでよいということであれば、それを全員の決定としてよいか。</li> </ul>
	<p>(委員全員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>異議なし</li> </ul>
	<p>(会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>副市長以下も全員、市長に準じて据え置きを我々の結論として決定をして、審議を終了とする。</li> <li>次回会議では、答申書の案を事務局に準備してもらい、議論したいと思う。</li> </ul>
その他	<p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今日いただいたご意見をもとに次回審議会でご審議いただく形で進める。今回は、12月21日(火)午前9時から、こちらの会場で開催する。</li> </ul>